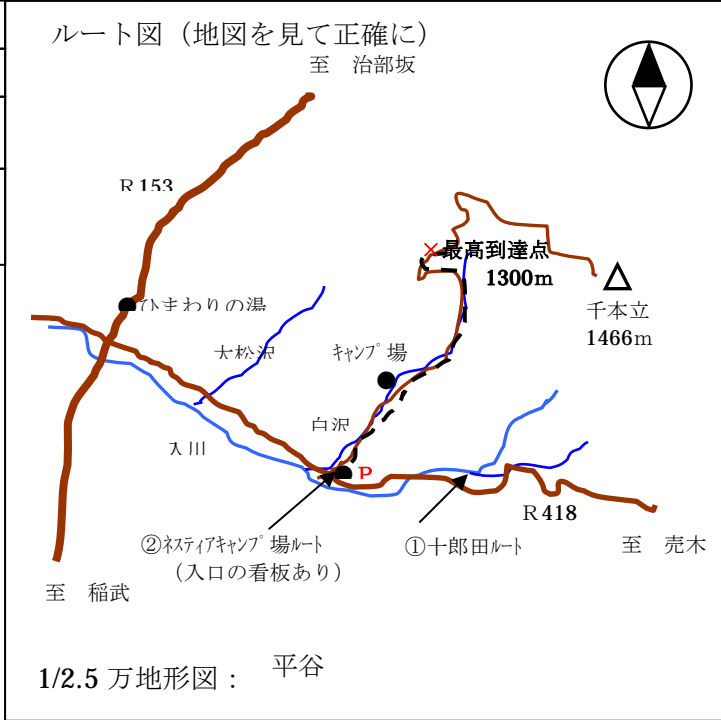


1月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	渡辺勝利	参加 メンバー	CL ; 塚本英吾 M ; 油井武、佐溝直彦 青山武、渡辺勝利
山城	南信州	報告日	1/28		
山名	千本立	山行日	'11年 01月 27日 (木)		

山行目的	雪山ウォークを楽しむ	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	------------	---------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



1/27 快晴
6:45 豊田 (自宅) 発
8:00 道の駅「どんぐり」
8:40 で本隊と合流
↓
10:20 ①十郎田国道端で
ルート探索 (断念)
10:40 ②キャンプ場入口
の広場に車デポ
↓
11:00 キャンプ場場通過
↓
12:15 白沢を越えた地点
12:30 で小休憩
↓
13:40 引き返し地点
14:00 (標高 約 1300m)
↓
15:55 車デポ 地点
↓
16:20 ひまわりの湯にて
17:00 入浴後現地解散

〈山行報告〉伊勢神トンネルを抜けると銀世界となり、路面は圧雪状態で車は徐行運転を強いられたがなんとか道の駅「どんぐり」の駐車場に着き、刈谷発の本隊を待つ。駐車場内は一般の車は少ないが除雪作業車が多く賑わっていた。しばらくすると刈谷組が到着。高速の勘八IC出口付近で渋滞したとのこと。無雪期と違って積雪期の道路の混み具合を予測するのは難しい。早速、R153からR418に入り、①十郎田付近の道路沿いの登山口を調査する。入川の沢の分岐点から左又に入ればどうやらルートはありそうだが、道路のがけっぷちを下りて沢を徒渉するのは積雪状況からも問題がありそうでこのルートから登ることを断念し、②白沢からの林道ルートに決める。十郎田からほんの少し戻った道路端に、「ネスティアキャンプ場 (榎原学園)」の看板があり入口付近の広場に車デポ。このあたりで積雪は15cm程度、渡辺はスキー、他の4名はつぼ足でキャンプ場に向け取り付け道を進む。20分程でキャンプ場に付くが雪に覆われて全体像がつかめない。かろうじてロッジの屋根が見えているくらい積もっている。キャンプ場内の分岐道を左に進むとすぐに膝上までの深雪となり、4名はスノーシューをつける。雪で見え隠れしている鎖のゲートを踏んでさらに林道をラッセルしながら進む。クラストしたり吹き溜まりになったり、雪の状態はその都度変化するが先頭を交替しながら沢沿いの林道を進む。唐松林の上には青空が広がり、流れる汗も心地よい。こうした林道歩きを3ピッチし、大川入山

の見える1300m地点の曲がり角を本日の最高到達点とした。下山はスキーで軽快にと思っていたのは飛んでもない錯覚で疲れた足では深雪を全く制御できず、ワカンで下る羽目となり、これが又、難物で足のもも上げができないとつまづくことが良く分かった。途中からは雪も降り出し、スキーを先輩方にボッカしてもらって、漸く車デポ地点に辿り着いた。スノーシューの威力 (ワカンは若者向き) をまざまざと実感した一日と
〈リーダー所見〉干支登山の折り、平谷に一風変わった名前の山があるが行かないかと誘ったところ、4名が名乗り出てくれた。今回はルート探索も兼ねて沢からのルートも探ってみたが、冬季向きではないと判断し、手堅い林道ルートを取ったが、久しぶりに天候に恵まれて雪の感触が楽しめた一日となった。出発時刻と雪の深さの読みが甘かった精か、「800本立」付近で時間切れになったので次回に雪辱を期したい。



確認
(リーダー)
塚本
11/01/28
本
作成
(報告者)
渡辺
11/01/28
辺